・今回の有識者会議としてゴールを設定するのであれば 村のメイン事業を1つとして提案したい。

8つの将来像と施策(P35)をみると、国の4つの施策に 跨っている「どじょうを追いかけ遊ぶ村」を事業の中心(メイン)に持ってくるなどした方が住民に分かりやすいと考えている。

川で遊んだ記憶が自分自身とても強く、こども達をこの鮫川村の川で遊ばせたいと思う。

この計画をみると、「給食ミールキットで村おこし」が将来像のトップであるので、有識者会議としての着地点は、村の最重要事業はこれといった方が、計画としてすっきりするのではないか?

意見内容

給食に使う農産物を住民みんなが有機農業で生産する。

農業法人を立ち上げ、耕作放棄地を利用し、新たな作物も作っていく。これらはデジタルを利用し、スマート農業で実施しても良い。

こういった農業を、根気強く実施することで、「里山の景観を維持する美化の村」につながり、こども達と農業などを一緒に学ぶことにより「どじょうを追いかけ遊ぶ村」につながり、新しい産業も芽生えていくのではなか。 村民がいろんな体験や学びをし「学びカフェ」につながり、

そしてお祭りが復活するという事業概要を描いて、分かりやすく住民に公 表して欲しい。